

栃木県手をつなぐ育成会 発行：H30.11.8

秋も深まり、先週は1日開催となったカルフルが盛会のうちに終了しました。作品出店や演技発表などお疲れ様でした。

## 【活動報告について】

### 1 「地域育成会の現状と課題」アンケートから

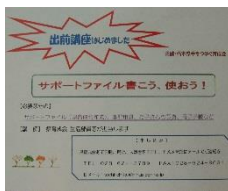
標題の調査については、結果を参考に今後の地区育成会活動に生かしていただきたいと思えます。概要は会員数 1,093 人、年齢構成は 50 歳以上が 7 割を越す状況。本人会員数は 41 人。会員を増やす活動として集会で声をかける、しおりを配布、行事に招くなどが多く寄せられました。研修会活動は 2～3 回/年が多く、その他施設見学や疑似体験の内容でした。重点活動は各地区それぞれ伝統的な取り組みの回答をいただきました。他の地区でも参考にしてください。課題として会員の高齢化、活動の進め方、情報の伝達や収集などがあげられ、若い保護者の加入促進や分かり易い研修機会の提供、意見交換の場の設定、情報発信のあり方などが寄せられました。県育成会では貴重な調査結果をもとに、次年度以降の活動に反映させたいと考えております。ご協力に感謝申し上げます。ちなみに回答率は 100%でした。

### 2 西日本豪雨災害義援金のご協力

今年は相次ぐ台風や想定外の地震など多くの自然災害に見舞われました。尊い命を奪われた方、被害のあわれた方にお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念しております。さて、各地区育成会より総額 305,000 円の義援金が寄せられ、全育連口座に 10 月中に振込みました。ご協力に感謝申し上げます。また、北海道胆振東部地震が発生し、2 度目となる義援金協力のお知らせしたところです。まさに稀有なことですができる範囲でのご支援とご協力をお願いします。県育成会には 12 月 14 日（金）までにお振込み等をお願いします。

### 3 “出前口座” 始めました！！

「生活サポートファイル」に必要事項を記入したり、写真を貼るなどの作業で緊急時の準備を試みませんか。5～6 人でも Ok！私どもが出向きます。



連絡は県育成会まで Tel：028-624-3789

### 4 県教委へ「意見書」提出！！

10月23日（火）10時より小島会長とともに、昨年に続き「特別支援教育の充実に関する意見書」を提出しました。特別支援教育室からは小野室長、玉田副主幹に対応していただきました。小中高などの校

内支援体制の充実や生涯学習の基盤づくり、専門職員の配置など教育環境の整備を、指導支援にあたる教員や職員の資質向上、特支校のセンター的機能の活用など人材育成を、その他として障害者雇用の水増し問題の改善、災害時の安全、安心の確保の 3 項目の説明をしました。特教室からは現在の取り組みを丁寧に説明いただきました。今後も県育成会として「意見書」提出の機会についてご理解をいただきました。

### 5 「カルフル」 1日開催でしたが・・・



11/2（金）天候にも恵まれ多くの方が来場されました。芸能発表や模擬店、活動紹介など盛りだくさんの年 1 度の大会イベントです。県育成会は製作品販売部門を担当し、同時にお茶やクロスなどを販売しました。



## 販売の様子

## 活動紹介

### 5 関プロ川崎大会開催

9月14日（金）第52回の関プロ川崎大会が開催されました。事務局発表ですと600名を越える参加者との事ですが、本県からは第1分科会、第2分科会併せて27名の参加がありました。



## 【全体会の様子】

内容は「とちの実72号」でお知らせします。

【平成31年度予定】確定分	
監査	4/12（金）10時 事務局
第1回理事会	4/19（金）10時 404
第7回会員総会	5/17（金）10時 第2研
全体研修会	6/12（水）10時 第2研

～ 事務局から ～

朝晩の冷え込み、乾燥などから体調を崩しがちです。外出から帰ってのうがい、手洗いの習慣はお子様だけでなく、ご自身も身につけ、食事と適度な運動を心がけましょう。活動の基本は健康な身体から！！